

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 亀ハウス

目標達成計画書

作成日: 平成 25 年 11 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	年2回避難訓練を実施し、消防車は5分で到着するので、利用者の避難誘導を速やかに実施し、利用者全員が安全に避難するための避難訓練を、特に夜間想定で、納得出来るまで何度も繰り返し実施していく。	1階が出火場所の場合は、階段もエレベーターも使用出来ないので、2階の9人の利用者を、一時避難場所としてベランダに集まってもらい、煙を吸わない対策を取り、消防車の到着を待ち、利用者全員が安全に救助出来る支援に取り組んでいく。	12ヶ月
2		家族との関係を強化し、今以上の信頼関係を築いていく。	家族の面会や行事に、何時も来訪される方とは話す機会も多いので、信頼関係が築かれているが、話し合えない家族とのコミュニケーションをとる為の方法を検討し、家族全員と、信頼関係が構築出来るように取り組んでいく。	苑便りを刷新し、利用者のホームでの暮らし振りや健康状態、希望等を定期的に連絡し、家族から意見や要望を聴き取り、行事にも参加してもらい、家族と利用者が事業所を介して、今以上の良い関係になることを目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。